

学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立済美小学校

記録者 副校長 吉原 勇

| | |
|---------|---|
| 開催日時 | 令和4年4月19日(火) |
| 開催場所 | 杉並区立済美小学校多目的室 |
| 出席者(委員) | 高 武征、大高 隆史、田中 耀信、来田 正敏、風祭 省市、田口 徹 鈴木 花江、岡野 陽子、柳澤 紀公子 |
| 出席者(学校) | 難波 誠二(校長)、吉原 勇(副校長) |
| 傍聴者人数 | |

会議内容(次第順)

【報告事項】

- 1 会長あいさつ
- 2 校長あいさつ
- 3 協議会委員自己紹介

【協議事項】

- 学校経営計画について
- 令和4年度の人事について
- トイレの改修について

主な意見

【報告事項】

学校経営方針

重点として【かしくく】朝学習・放課後「済美タイム」の充実、大宮中学校区での連携、企業と連携したSDG'sの取り組み【みんなと生きる済美の子】近隣福祉施設及び近隣学校との交流活動、パラスポーツを通じた交流【たくましく】授業、休み時間の運動量確保、「足育」の推進【心豊かに】児童間トラブルへの対応、いじめの未然防止・早期発見・早期解決、教員間での情報共有と組織的対応、安心・安全、特別支援教育の充実

【協議事項】 Q:質問 A:回答 O:意見

Q:いじめ対応に関して、当該児童から口外してはいけないといわれているケースでも学校内で情報共有するのか？

A:児童の気持ちに寄り添い十分に配慮しながら、組織的に対応していく。

O:中学校区での英語検定など、小中での連携はぜひ図ってほしい。

Q:SDG'sの子ども発の商品開発とは？

A:長方形のハンカチ、即乾性に長けたズボン等のアイデアが出た。

O:福祉施設や学校が多くあるこの地域性を生かし、特別支援の充実を図ってほしい。

Q:働き方改革で取り組んでいる超過勤務記録は、教員の評価に直結するのか？

A:データとして残し、勤務の見直しに生かしている。評価指標ではない。

O:学校を取り巻く課題は複雑で深刻であると認識している。学校運営協議会にも具体的に困っていることを開示し、ともに解決する方法を探りたい。

次回の会議日程

| | |
|----|-----------------|
| 日時 | 6月14日(火)午後1時より |
| 会場 | 授業観察は各教室、のち多目的室 |